

5/2

はつかいちを学ぼう

「未来を話そう! はつかいち子ども議会2025」に参加する広島県立廿日市特別支援学校中学部1年生の生徒たちに向けて、市が出張授業を行いました。

授業では、市の特産品や観光地などを写真付きで紹介したほか、過去に行われた花火大会の映像を見たり、インクルーシブスポーツの「ペタンク」を体験しました。

今後、生徒たちは自分が興味を持ったテーマの学びを深めていき、その成果を授業で発表する予定となっています。



▲花火玉の模型を見たときには、その大きさに驚きの声もありました

5/8

木製ベンチが寄贈されました

寄贈式では、広島廿日市ロータリークラブの渡邊英晶会長から松本市長に目録が手渡されました。

寄贈された3基のベンチは、宮島口旅客ターミナル2階の待合スペースに設置されました。

ベンチの背面にはプレートが取り付けられており、宮島、松島、天橋立の日本三景が紹介されています。

ベンチからは対岸の大鳥居を見ることができます。



▲広島廿日市ロータリークラブ会員の皆さんと市長

5/20

38年ぶりの居管絃祭を学ぼう

串戸市民センターで中国新聞文化センター講師の船附洋子さんによる宮島講座が開催されました。

管絃祭と、昭和62年以来38年ぶりに執り行われる居管絃祭に関して、ユーモアを交えた軽快な説明に受講者からは笑い声が上がり、食い入るようにスクリーンを見たり、大きくうなずきメモを取ったりしていました。

厳島神社の高舞台で「居ながら管絃」が執り行われる居管絃祭をぜひ体感してみてください。



▲宮島愛が込められた講座に聞き入る受講者の皆さん

5/27 野球の魅力小学生に

佐伯高校3年生の矢野笑理さんが津田小学校に提案した競技「フルスイング☆バトル」が運動会で実施されました。ティーボールでホームランを目指す競技で、ボールが遠くまで飛ぶと、会場は大いに盛り上がりしました。

女子硬式野球部に所属する矢野さんは総合的な探究の時間「SAEKI QUEST」で、小学生に野球の魅力を伝える探究を進め、小学校の運営協議会と話し合いを重ね、実現しました。「小学生の皆さんが楽しんで良かった。これからも探究を続けていく」と嬉しそうに矢野さんは話しました。



▲矢野さん



▲児童と佐伯高校女子硬式野球部の皆さん

ライン
市公式LINE



10年連続転入超過
記念キャンペーン

賞品

- 宮島水族館ペアチケット 5組
- 廿日市市産お米2kg 5人
- ※賞品は予告なく変更する場合があります

応募期間

7月15日(火)~7月31日(木)12時

応募方法

二次元コードから



廿日市市の10年連続転入超過を記念して、抽選で10人に素敵な賞品をプレゼント!
LINEのお友だち登録と受信設定をして、応募してください。